

古文書入門講座初級編 くずし字で読む品川

日時	令和4年11月17日～12月8日(木曜日 全4回) 14:00～16:00	
会場	こみゆにていふらざ八潮 第一地域交流室	
講座内容 (第1回)	「浮世絵などを使ってくずし字を読む」 講師：中元幸二(品川歴史館学芸員)	受講者数 41名
講座内容 (第2回)	「名所記のくずし字から読む品川1」 講師：金子千秋(品川歴史館学芸員)	受講者数 42名
講座内容 (第3回)	「名所記のくずし字から読む品川2」 講師：金子千秋(品川歴史館学芸員)	受講者数 44名
講座内容 (第4回)	「鉄道・高輪築堤をくずし字から読む」 講師：中元幸二(品川歴史館学芸員)	受講者数 40名
延受講者数	167名	

〔事業目的〕

古文書解読の初心者を対象に、古文書の基本的な種類や用語について解説し、崩し字の読み方の基礎を学んだ。また、比較的平易な品川に関する古文書や浮世絵、「江戸砂子」などの地誌を用い、近世の品川について紹介した。